

各界からの提言①

「氷砂糖」の戒めを携え、国家の脆弱性を乗り越えよう

参議院議員 比例代表(全国区)選出
有村 治子



終戦から75年という節目の8月15日。四半世紀(25年)という単位は大きな節目です。終戦から25年、50年、そして75年の今年、かけがえのないご子息を国難に捧げたお母様方の平均年齢は96歳を超え、戦友会を成す方々も90歳を超え、

実体験としての戦争を、生の声で語って頂ける事実上最後の四半世紀を迎えています。さらに、お父上を国難に捧げられた戦争遺児の皆様も平均年齢も79歳を超えました。時間の経過とともに戦争の記

憶が遠のきかねない中で、私たちは戦歿者の追悼をしっかり継承していかなばなりません。

追悼の8月、毎年、全国各地で《戦争の悲惨さ》と《平和の尊さ》が訴えられます。もちろん私もこの真摯な営みに心から賛同します。

しかし一方で、果たして《戦争の悲惨さ》と《平和の尊さ》を主張するだけで充分なのだろうか、という思いが近年募ります。すなわち、■自らの命を捧げても国を守ろうとした勇敢な意志があったこと、■私達自身が国を守る努力をしなければ、他国が日本の生存を助けてくれることなどないという現実を、私達は学校や家庭で学んできたでしょうか？ 子供たちに教えてきたでしょうか？ また、■国を守る崇高な任務に就いている人々に敬意が向けられるよう国民に勇気を持って語り続けてきた政治家や社会的リーダーが一体何人いたでしょうか？

厳しい国際情勢の中で、日本をとりまく平和をどう構築していくのか、そのために国内外の的確な情報を集め、分析する国民的努力は、戦後すつぽりと抜け落ちてきたのではないのでしょうか？

年間で軍事費を実に48倍に増強しています。公表されているだけでも年間の軍事費は20兆円、日本の防衛費の4倍にもなります。核兵器、空母、弾道ミサイルなどを近代化させ、南シナ海では自らが造成した人工島を軍事要塞化し、自らの領域だと主張しています。日本の尖閣諸島においては、これらの島々があたかも中国の主権下であるような振舞いを続けています。これを日本にとつての脅威と言わずして何というのでしょうか。

さらに中国は、インドとの国境線をめぐる緊張を高め互いに死者を出し、国家安全維持法を施行した香港では、民主化を求める人々を次々と逮捕しています。今や中国は、地球規模の世論戦を展開し、戦後の国際秩序を塗り替えようとする覇権国家への意図を隠そうともしなくなりました。

存するシステムを是認してきた国際社会が、「共産党一党支配による国家資本主義」の暴走を許してしまいました。依存すればするほど相手の干渉を許し、支配(コントロール)されてしまうのは、世の常です。

「依存」の対義語は「自立・独立」だと辞書には明示されています。軽工業品で、誰でも作れると思われていたマスクがコロナ禍においては、「戦略物資」となりました。経済合理性だけで中国に依存してきた国々が、マスクや抗生物質さえ手に入らないという現実

に直面しています。国内生産拠点を再構築しようとしています。日本も当然、医療の安全保障を進め、防護服、人工呼吸器などの国内調達を進めています。

コロナ禍で露呈したのは、経済安全保障の重要性です。国家国民を守る安全保障の概念が、従来の陸海空の領域にとどまらず、むしろ国民生活に直結する経済や技術、公衆衛生など身近な分野が「主戦場」となって、米中をはじめとする国家間の熾烈な情報戦・心理戦が展開されています。

障が実現し、シーレーン(海の航路)が安定して開かれている、という条件が成立した時のみ、日本の豊かな食生活が成り立っているという現実を忘れてはなりません。



四半世紀毎の節目、戦後75年を迎えた8月15日の靖國神社では、若者の姿が目だった。炎天下、参拝者はコロナ対策のため距離を取りつつ並んだ。

現在、各国が血眼になって開発を進めているのが、新型コロナウイルスに対するワクチンです。最初にワクチン開発に成功した国は、莫大な富と強力な外交力を手中にすることに なります。これはまさに主権国家の総合力そのものを試している国際競争であり、国際協調の現場であると認識しています。食の安全保障も大切です。日本の食料自給率は

を進めているのが、新型コロナウイルスに対するワクチンです。最初にワクチン開発に成功した国は、莫大な富と強力な外交力を手中にすることに なります。これはまさに主権国家の総合力そのものを試している国際競争であり、国際協調の現場であると認識しています。食の安全保障も大切です。日本の食料自給率は

食料自給に心配のない米国の大統領が言っています。「食料自給率は国家安全保障の問題であり、それが常に保障されているアメリカはありがたい。食料自給できない国を想像してみるといい。それは常に国際的圧力と危機にさらされている国である」ブッシュ大統領の言葉です。